

# 理研会報

発行日：平成27年6月30日  
号数：No. 374  
発行：印旛地区教育研究会理科研究部  
HP：http://rikainba.com  
メール：rikainba@yahoo.co.jp

## 自由研究指導法研修会

6月5日（金）印旛教育会館会議室にて四街道市立中央小学校の東孝明先生を講師にお招きし、自由研究指導法研修会を開催しました。夏休み前に行う自由研究の指導のポイント、論文や工作のテーマの見つけ方では、紙とゴムを使った簡単な実演も交えて楽しく行うことができました。保護者を取り込んでいくためには、作品展の構成や日程などを学年便りや学級通信で知らせていくことが必要であるという具体的なポイントも教えていただきました。短い時間ではありましたが、充実した研修になりました。

参加して下さった先生方から感想をうかがいました。以下に掲載させていただきます。（お寄せいただいた原稿をそのまま掲載しておりますが、レイアウトの都合で一部編集しております。ご了承ください。）



本日、初めてこのような会に参加いたしました。長期的な視点で子どもたちへ自由研究に取り組ませること、自由研究の「テーマ」の設定の仕方、子どもへ自由研究の考えさせ方、工作のちょっとしたコツ、夏休みの実験場所の提供などをわかりやすく示して頂き、自由研究の指導方法がはっきりと示されたように感じました。日常の中にある身近な疑問を自由研究に生かすために、家族で話し合うというお話も印象的でした。実際に演示して頂いたもの（輪ゴムとボール紙で、高く飛ぶ簡単な工作）に対して、「もっと改良できないか」と自然に考察している自分に気がつきました。このような自然なひらめきから、良い自由研究が生まれるのだと思いました。そのような、「もっと、もっと」と探究する自由研究をするためには、教師側からの指導である「きっかけ」づくりが大切なのだ痛感しました。私は教員4年目になりますが、自由研

### 八街市立八街北中学校 浅野 祐一先生

究の指導方法に困っていました。子ども達が提出してくれる作品はどれも一生懸命に子どもたちが作製したものばかりでしたが、どのように手を加えればさらに良い作品になるのか毎年悩んでいました。この研修で自由研究の指導方法が具体的に理解できたと思います。

本年度は、今回ご指導頂いた事をもとに、子どもと一緒に楽しく自由研究を考えていきたいと思えます。9月に子どもたちの自由研究を見るのが楽しみです。有意義な研修を、ありがとうございました。



## 成田市立向台小学校 我妻 敏樹先生

今回、自由研究指導法研修会に参加させていただいて、自由研究とは何か、ということについて学ぶことができました。その中で、私が自由研究で大切にしたいと思うことが2点ありました。

1点目は「些細な疑問から想像を広げる」です。今回の研修で、切れ込みを入れた厚紙に輪ゴムを付け、輪ゴムの元に戻ろうという力を使い、厚紙を跳ばすという簡単なおもちゃを作成しました。材料も作り方も単純でわかりやすい物でしたが、このおもちゃをより高く跳ばすためにはどうしたらよいかと考えた時に、次はこうしたらよいのではないかという想像を広げていくことができました。子どもたちの身の回りには、些細な疑問が数多くあり、その疑問からどれだけ想像を広げられるかは、児童の近くにいる大人や教員が児童の疑問にしっかりと共感してあげることが、大切なのだと感じることができました。

2点目は「子どもの気づきを形にする」です。子ど

もたちは様々な場面でいろいろなことに気づきます。大人にとっては当たり前のことでも、子どもたちにとっては新しい発見であり、興味深いことでもあります。本研修の講師である、東 孝明先生のお子さんは、CDに光を当てると反射した光が虹色で映るということに気づいたそうです。東先生はその気づきを大切に、CDの反射した光を利用した作品をお子さんと一緒に作成したそうです。このような子どもの何気ない気づきを形にしていくことが、自由研究を行うきっかけとなるのだと知ることができました。

私は、本研修に参加するまで、自由研究を指導するためには何をどうしたらよいかかわからない部分も多かったのですが、今回の研修を通じ指導のための糸口をつかむことができました。夏休み前の学習の中で、学んだことを生かし、児童に指導していきたいと思えます。

### 自由研究出品の際の注意点

- 本年度の作品カードを使用してください。特に「学校名のふりがな」「生徒氏名のふりがな」が抜けやすいのでご注意ください。工夫工作の解説書も同様にふりがなが抜けるケースが多いのでご確認ください。また、解説書には作品の縦、横、高さの記載が必要です。
- 出品一覧表には、付属品全てを記載してください。電池の種類、個数も記載が必要です。
- 「作品カード」「出品一覧表」「児童生徒の作品」の記載が一致しているようにしてください。（「漢字」か「ひらがな」かにもご注意ください。）副題がついている場合は必ずカードにも一覧表にも記載してください。児童・生徒の作品の記載に合わせるようにお願いします。
- キャラクターや商品名の使用には使用許諾が必要です。基本的には作品名、写真、作品にキャラクター等は使用しない方向でお願いします。写真に写った児童生徒の服装や背景にもご注意ください。

### 印旛郡市理科作品展日程

9月18（金）作品搬入・審査（10:00～）

9月19（土）一般公開（9:00～16:00）

（ぜひ、児童・生徒に紹介してください！）

9月24（木）午後作品搬出

※場所はすべて印旛教育会館大ホールです

### 講師紹介 東孝明先生

四街道市立中央小学校教諭。

一昨年度、千葉県教職員自作教具の部にて、千葉県知事賞受賞。

また、昨年度第1回全小理教材開

発コンテストにおいて会長賞を受賞。お嬢さんは工夫工作の部で3年連続県展入選。

